



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月12日

上場会社名 株式会社STG 上場取引所 東
 コード番号 5858 URL <http://www.stgroup.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 輝明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 白井 芳弘 (TEL) 072(928)0212
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,843	19.5	51	△54.6	11	△92.1	1	△98.7
2026年3月期第1四半期	1,542	17.8	113	83.4	149	126.4	139	181.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 138百万円(259.3%) 2026年3月期第1四半期 38百万円(△53.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△2.86	—
2026年3月期第1四半期	67.77	66.83

(参考) のれん償却前営業利益 2027年3月期第1四半期 62百万円 2026年3月期第1四半期 113百万円
 のれん償却前営業利益=営業利益+のれんの償却

(注) 1. 2027年3月期第1四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	9,970	3,625	36.3
2026年3月期	9,721	3,552	36.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 3,619百万円 2026年3月期 3,547百万円

(注) 1. 当第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	7,600	11.5	500	52.2	420	13.0	290	4.6	121.62

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
2. 当第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。これに伴い、対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	2,148,000株	2026年3月期	2,146,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	22,524株	2026年3月期	22,524株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	2,125,476株	2026年3月期1Q	2,052,425株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種優先株式	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2026年 3 月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 47,465.75	円 銭 47,465.75
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期 (予想)	—	0.00	—	63,000.00	63,000.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(企業結合等関係)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国を中心とした通商関税問題の影響が継続するなか、米国・イスラエルによるイラン攻撃を受けて中東情勢が緊迫化し、ホルムズ海峡を巡るエネルギー不安から原油・ガス価格が急騰するとともに、インフレ圧力や金融市場の変動も拡大しております。わが国経済においては、雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな持ち直し基調を維持しております。一方で、資源価格の上昇に伴う物価高が個人消費や企業活動の重しとなる中、設備投資意欲は底堅く推移するなど、先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当社グループは中期経営計画「Challenge100」に基づき、さらなる生産能力の向上及び生産の効率化によるコストの適正化を図ることで収益力の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,843百万円（前年同四半期比19.5%増）、営業利益は51百万円（前年同四半期比54.6%減）、経常利益は11百万円（前年同四半期比92.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1百万円（前年同四半期比98.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産、負債及び純資産の残高、前期末対比の増減額及び増減要因は次のとおりであります。

また、当第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る数値については暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」に記載のとおりです。

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ185百万円増加し、4,970百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が237百万円増加した一方で、「仕掛品」が23百万円、「原材料及び貯蔵品」が11百万円減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ66百万円増加し、4,989百万円となりました。これは主に、「有形固定資産」が59百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ251百万円増加し、3,043百万円となりました。これは主に、「短期借入金」が176百万円、「未払金」が94百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ75百万円減少し、3,301百万円となりました。これは主に、「リース債務」が38百万円増加した一方で、「長期借入金」が125百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、3,625百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が64百万円減少した一方で、「為替換算調整勘定」が132百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月14日に発表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,771,451	2,008,663
売掛金	1,178,448	1,177,301
電子記録債権	1,232	2,604
製品	295,806	287,088
仕掛品	1,078,463	1,055,289
原材料及び貯蔵品	353,953	341,970
その他	148,204	140,735
貸倒引当金	△42,106	△42,925
流動資産合計	4,785,453	4,970,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,214,605	1,228,190
工具、器具及び備品（純額）	210,908	214,847
機械装置及び運搬具（純額）	1,527,240	1,493,883
土地	661,568	678,774
リース資産（純額）	86,932	148,094
建設仮勘定	10,834	8,063
有形固定資産合計	3,712,091	3,771,854
無形固定資産		
借地権	244,167	247,675
のれん	426,961	426,815
顧客関連資産	315,076	314,969
その他	74,647	72,802
無形固定資産合計	1,060,852	1,062,263
投資その他の資産		
投資有価証券	75,674	81,534
差入保証金	28,801	28,990
繰延税金資産	27,680	27,764
その他	18,046	16,746
投資その他の資産合計	150,201	155,036
固定資産合計	4,923,146	4,989,154
繰延資産		
株式交付費	12,815	10,735
繰延資産合計	12,815	10,735
資産合計	9,721,414	9,970,617

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	432,507	500,216
短期借入金	1,406,604	1,583,408
1年内返済予定の長期借入金	484,181	466,177
リース債務	44,979	67,254
未払金	128,281	222,535
未払法人税等	59,899	3,374
賞与引当金	48,245	12,150
その他	187,703	188,430
流動負債合計	2,792,402	3,043,546
固定負債		
長期借入金	2,818,037	2,692,678
リース債務	64,010	102,657
繰延税金負債	399,087	408,120
退職給付に係る負債	91,940	94,775
その他	3,257	3,074
固定負債合計	3,376,333	3,301,307
負債合計	6,168,736	6,344,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	403,809	403,809
資本剰余金	833,222	833,222
利益剰余金	1,576,359	1,511,926
自己株式	△36,595	△36,595
株主資本合計	2,776,796	2,712,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,172	15,185
為替換算調整勘定	759,560	892,039
その他の包括利益累計額合計	770,733	907,224
新株予約権	5,148	6,175
純資産合計	3,552,678	3,625,763
負債純資産合計	9,721,414	9,970,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,542,360	1,843,677
売上原価	1,158,890	1,447,749
売上総利益	383,469	395,928
販売費及び一般管理費	270,161	344,534
営業利益	113,307	51,393
営業外収益		
受取利息	1,294	586
受取配当金	650	—
補助金収入	74,270	2,164
その他	5,391	4,495
営業外収益合計	81,606	7,246
営業外費用		
支払利息	16,360	26,778
為替差損	26,351	17,396
その他	2,994	2,723
営業外費用合計	45,706	46,898
経常利益	149,207	11,741
特別利益		
固定資産売却益	180	5,257
特別利益合計	180	5,257
特別損失		
固定資産除却損	139	923
特別損失合計	139	923
税金等調整前四半期純利益	149,248	16,075
法人税等	10,159	14,306
四半期純利益	139,089	1,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,089	1,768

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	139,089	1,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,307	4,012
為替換算調整勘定	△101,982	132,234
その他の包括利益合計	△100,675	136,246
四半期包括利益	38,413	138,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,413	138,015
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

当社グループは、金属部品鑄造及び加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額及び顧客関連資産の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	101,262 千円	120,991 千円
のれんの償却額	— 〃	11,523 〃
顧客関連資産償却額	— 〃	8,504 〃

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2025年9月29日に行われたE-CAST INDUSTRIES SDN. BHD. の株式取得について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額650,688千円は、会計処理の確定により253,404千円減少して397,284千円となりました。のれんの減少は、顧客関連資産が293,176千円、機械装置が43,763千円、繰延税金負債が83,535千円増加したことによるものです。

また、前連結会計年度末の連結貸借対照表への影響額は下記の通りです。

(単位：千円)

	暫定処理	修正額	確定額
機械装置及び運搬具（純額）	1,485,020	42,220	1,527,240
のれん	702,164	△275,203	426,961
顧客関連資産	—	315,076	315,076
資産合計	9,639,320	82,094	9,721,414
繰延税金負債	313,336	85,751	399,087
負債合計	6,082,984	85,751	6,168,736
利益剰余金	1,579,772	△3,412	1,576,359
為替換算調整勘定	759,805	△244	759,560
純資産合計	3,556,335	△3,657	3,552,678

なお、前第1四半期連結会計期間の四半期連結損益計算書への影響はありませんが、前連結会計年度の連結損益計算書への影響額は下記の通りです。

(単位：千円)

	暫定処理	修正額	確定額
売上高	6,815,920	—	6,815,920
営業利益	337,267	△8,759	328,508
経常利益	380,570	△8,759	371,811
親会社株主に帰属する 当期純利益	280,664	△3,412	277,251

(重要な後発事象)

該当事項はありません。